



## 見送りの会 そして…

卒業の日の締めくくりは玄関前での「見送りの会」でした。5年生の司会進行の下、少しリラックスした雰囲気で行われました。校長からの饒（はなむけ）の言葉、卒業生代表の言葉、卒業生の発声による万歳三唱、プレゼント渡し、卒業生へのエールと続き、全校皆で卒業生を見送りました。会の終了後も続々と記念撮影を楽しんだり先生に挨拶したりして名残を惜しんでいました。



## シリーズ「教室におじゃまします」3月4日(水)5年家庭科の巻

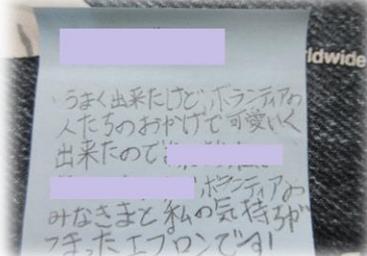
1月後半から続けてきたミシンを使ってのエプロン製作も、この日が最後の時間でした。これまで4回にわたり、地域ボランティアの方に指導サポートに入っていただいています。この日も5名の方が城石先生との打合せを手際よく済ませ、早速、子供たちの中に入ってくださいました。「しつけ」の方法を具体的に教えたり、ミシンを子供たちが使う様子を近くから見守ったりしてくださいました。



完成に近付くとポケットを縫い付けたりアイロンをかけてアップリケをつけたりします。失敗しないように、真剣に作業に取り組み、続々と作品が完成しました。



ボランティアの皆さんには毎回快く協力していただき、ありがとうございました。子供たちとも顔なじみになり、感謝の言葉を作品票に書いている子もいました。



<おまけのひとりごと>卒業式の祝辞で、武隈黒部市長は「今日のこの日を迎えることができたのは周りのお陰だということを忘れないでください」と話されました。また大懸PTA会長は「失敗を恐れずに思い切って挑戦してほしい」と話されました。どちらの話も、なるほどと腑に落ちるものでした。卒業生はもちろん、在校生も静かに話を聞いていました。そして呼びかけ「おわかれのことば」は一人一人の声と言葉が会場によく響いていました。私自身にとっても校長として臨んだ最後の卒業式。感動しました。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想・学校へのご意見をお願いします 切り取り できればお名前 or 児童名( )